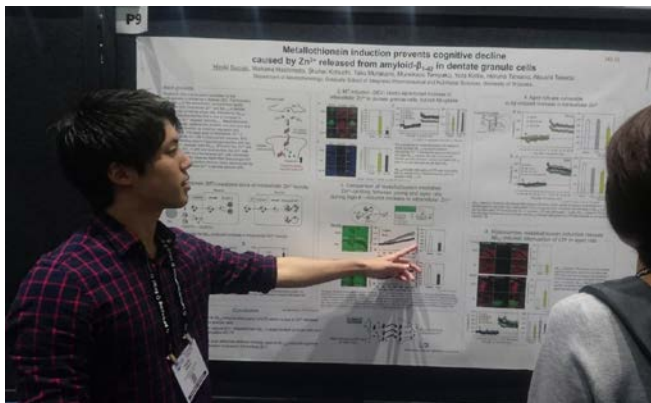


## Neuroscience 2018にてポスター発表

2018年11月3日から7日にアメリカのサンディエゴで開催された Neuroscience 2018 に参加しました。私は Metallothionein induction prevents cognitive decline caused by  $Zn^{2+}$  released from amyloid- $\beta_{1-42}$  in dentate granule cells (歯状回顆粒細胞におけるメタロチオネイン誘導はアミロイドB (A $\beta$ ) から放出された  $Zn^{2+}$  誘発性記憶障害を防ぐ) の題目でポスター発表を行いました。本研究は、加齢による海馬神経細胞内亜鉛レベルの増加に伴い A $\beta$  による記憶障害に脆弱になること、さらに海馬において誘導合成された MT は A $\beta$  により過剰となった細胞内亜鉛を捕捉することで、記憶力の指標である LTP の障害を回避することを報告するものです。指定発表時間は1時間でしたが、その前後にも人が聞きに来るなど多くの人に自身の研究成果を報告し、議論を交わすことが出来ました。当研究室の投稿した論文を参考にしてくださっている研究者の方とお話する機会があり、より深い議論を交わすことが出来、研究に対する助言も頂きました。また、他者の発表を聴き議論を交わす機会もありましたが、自身の英語力がついていかず相手の主張する内容を理解できずにもどかしい思いをすることもありました。英語でのディスカッションの難しさを痛感すると同時に語学学習の必要性を再認識し、今後の学習に向けてモチベーションを高める良いきっかけになりました。今回の Neuroscience 2018 への参加は自分にとって初めての国際学会であり、緊張もありましたが、多くの方と英語でコミュニケーションを図り、議論を交わしたのは大変貴重な経験になりました。この経験を糧に今後の研究に取り組んでいこうと思います。



薬食生命科学総合学府 薬科学専攻 統合生理学研究室  
博士前期課程2年 鈴木大貴